

みらい戦略一括交付金 プロジェクト 自己評価調書(平成30年度分)

団体名：城南衛生管理組合

プロジェクト名	循環型社会を目指すまちづくりプロジェクト		実施期間	平成30年度	テーマ	環境	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	組合管内（宇治市、城陽市、八幡市、久御山町、宇治田原町及び井手町）の廃棄物処理に関し、安心安全及び適正的確な処理のみでなく、資源やエネルギーの再利用及び有効利用等による循環型社会の構築、地球温暖化対策の推進に関する法律に定める温室効果ガスの排出抑制に寄与するため、大規模エネルギー使用事業者に該当している当組合においては、より環境に配慮した事業運営が強く求められているところである。							
プロジェクトの目的及び概要	施設稼働時から設置している機器の老朽化が進んでいるが、より高効率な機器に更新することによって、電気使用量等のエネルギーを削減することに繋がり、温室効果ガスの排出抑制の達成を目指すものである。この事業を実施することは広域的な環境効果をもたらすことにも繋がる。							
	総事業費（千円）	55,080	本年度事業費（千円）	55,080	交付金額（千円）	2,135		
プロジェクトを構成する事業の平成30年度事業実績（出来高数値等）								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村実施事業	エコ・ポート長谷山基幹設備改修整備事業	交付対象事業	エコ・ポート長谷山におけるNO.1ペットボトル圧縮成形機については、平成11年の稼働時より使用しており、老朽化が進む中、当時と比較してペットボトルの搬入量も増加するなど大きく変化しており、相応の整備対応が求められている。 このような背景を踏まえ、引き続き、安心安全な工場運営と循環型社会の構築に資するため、エコ・ポート長谷山のペットボトル圧縮成形機を更新し、周辺設備の改修整備を行うものである。			NO.1ペットボトル圧縮成形機更新工事の完了（平成31年2月末）		
成果指標①	成果指標の目標数値	温室効果ガス排出量削減 平成30年度：△4,250t-CO2（平成25年度実績比） （※平成30年度目標44,939t-CO2、平成25年度実績49,189t-CO2）		成果指標の実績値 （平成31年3月31日時点）		平成30年度：△13,176t-CO2（平成25年度実績比） （※平成30年度実績36,013t-CO2、平成25年度実績49,189t-CO2）		
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	平成30年度の実績は施設全体で36,013t-CO2となり、温室効果ガス排出量は削減目標を超え、平成25年度実績比△13,176t-CO2となった。ただし、エコ・ポート長谷山の排出量については、下記に記載のとおり平成25年度とほぼ同じ実績となった。				
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）				（時期）	
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	エコ・ポート長谷山の温室効果ガス排出量については、圧縮成形機更新時期の平成30年度1～3月分を抽出した。平成25年度の排出量と比較すると同時期に比べ5.1%増となったが、平成30年度1～3月のペットボトルの搬入量が平成25年度の同時期に比べ9.8%増となっても温室効果ガスの増加量が抑えられたのは、更新の効果の表れといえる。 参考：平成25年度1～3月実績比 +2t-CO2（※平成30年度1～3月実績35t-CO2、平成25年度1～3月実績33t-CO2）※交付対象事業実施に伴うCO2削減量のみ抽出 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。							
本プロジェクトに対する自己評価	府と市町村等との連携に資する成果	組合内において「地球温暖化対策実行計画」を策定し、地球温暖化防止に係る取組を推進することができた。						
	行財政改革に資する成果	圧縮成形機更新により、消費電力が抑えられ、電気使用量等の経費削減に繋げることができた。						
	その他の成果							

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。